



限られた時間の中で、
生徒一人ひとりの可能性を引き出す指導をサポート

Compass FINE SYSTEM のご案内

Compass・FINE SYSTEMは進路指導や
学習指導のためのデジタルサービスです。

生徒がこれまで受験したベネッセ教材の成績・アンケートの回答などから、今、
指導に必要な情報をすばやく発見。

多彩な機能で、1～3年まで、時期に応じたご指導をサポートします。

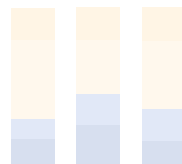
学問・職業への
興味醸成



文・理
選択

進路
指導も

入試方式検討
(年内入試・一般入試)



志望大・
学部検討

出願検討

高校学習の
土台作り

苦手をつぶし
得意を育てる

学力・学習
指導も

入試から逆算した
合格戦略

クラス担任先生と教科担任先生の3年間に伴走!

ログイン方法

Benesse High School Onlineから
アクセスし、[Compass・FINE
SYSTEM]のバナーをクリックしてくだ
さい。

🔍 ハイスクールオンライン で検索!

Benesse High School Online
高校の先生の課題解決をサポートする情報サイト



学年・指導シーン別の機能・使い方

時期にあわせた利用方法や、画面操作方法などはこちらからご確認ください。

アクセス方法 Benesse High School Online > テスト・教材を活用する(画面上部) > Compass もしくは
FINE SYSTEM

※PC・タブレットでの確認をおすすめいたします。スマートフォンでご覧の場合は、画面の崩れなどがある場合もございますのでご了承ください。



WEBサポートデスク

TEL 通話料
無料 0120-350124

受付
時間 月～金 8:00-18:00 ± 8:00-17:00
(祝日、年末・年始を除く)

進路指導

進路の選択肢を広げ、
希望進路実現をサポート

1年生前半

新学期スタート。
忙しい中で「生徒の進路意識」をすばやく確認したい。

1年生後半

クラスの生徒が「文系、理系どちらを希望しているか」を、短時間で確認、検討。

2年生

「志望校が決まっていない」
「あきらめそう」などサポートが必要な生徒を見つけたい。

3年生前半

近年増加傾向の年内入試。最適な入試方式を面談の中で生徒と一緒に考えたい。

3年生後半

一般入試本番に向け、最適な併願戦略を最短の時間で立てたい。

3年間のストーリー

1年生

- 学問・職業調べ
- オープンキャンパス
- 文理選択
- 基礎となる学力・学習習慣を身につける

2年生

- オープンキャンパス
- 志望校群の具体化
- 苦手を無くし、進路の可能性を広げる

3年生

- 出願校決定
- 具体的な入試対策

希望進路実現！



学力・学習指導

基礎学力と学習力を高め、
強み弱みを把握した的確な指導をサポート

1,2年生

- 学力と学習力の土台作り。サポートが必要な生徒を短時間で確認。
- 苦手をつぶし、得意を育てる。今までとの変化を素早くキャッチアップしたい。

3年生

合格から逆算して必要な学力を確認。
重点とする教科や分野を面談で個別にアドバイス。

3学年共通

今の状況を比較する中で、教科指導のポイントがハッキリわかる。

Compass・FINE SYSTEMとは？

より短時間・より充実したご指導をサポート

ベネッセ教材のアセスメント結果や、生徒のアプリ『マナビジョン』での取り組みデータが蓄積されるサービスです。ご実施いただいている教材をより活用いただけます。



生徒一人ひとりの分析に
個々の生徒のより詳細な分析に。学力だけでなく学習面も合わせて確認できます。



学年やクラスの分析に
集団データからクラスや学力層などの特徴を掴み、課題のある点を掘り下げていきます。

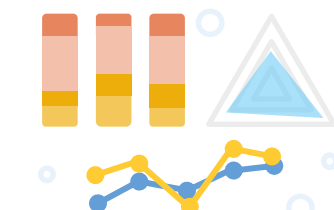
成績・進路・学習データを横断的に活用できる

複数のアセスメント結果と『マナビジョン』で生徒が取り組んだ内容(志望校登録や『進路達成プログラム』での回答など)を組み合わせて把握ができます。



データがビジュアルでわかる

多彩なグラフでデータを可視化。ビジュアルでわかるから、変化や傾向をすばやく把握できます。



多彩な抽出・分析機能

たくさんの生徒の中から、注目すべき生徒を簡単にピックアップ。また、最適な入試方式を検討する機能や、AIで最適な志望校候補を探す機能などさまざまな機能を備えています。



デジタルでのみ提供している情報がある

詳しい入試情報や、ここでしか見れない全国の先輩データなど、ご指導に役立つ情報を多数掲載しています。



進路指導

1年生 前半

新学期スタート。

忙しい中で「生徒の進路意識」をすばやく確認したい。

アンケート回答内容をキーに並びかえることで、担当クラスの状況が一目で確認できます。



ここで紹介する教材: スタディーサポート 進路マップ基礎力診断テスト 進路達成プログラム(自分らしさデザイン)

生徒が回答した希望進路や興味のある学部系統や、志向性等の診断結果を把握できます。回答別に並びかえることで、声をかける生徒をピックアップできます。

▼ スタディーサポートの場合

見出しをクリックすると並び替えができます。

確認する[教材]を選択し、[学習状況リサーチ]から、確認したい項目を選択することができます。

進学希望だけど、内容は未定の生徒が多いな。

注目したい生徒が見つかったら、 をクリックして[個人診断]へ

生徒の回答状況を確認することで、会話のきっかけを発見できます。



ここで紹介する教材: スタディーサポート 進路マップ基礎力診断テスト 進路達成プログラム(自分らしさデザイン)

[進路]の項目で、生徒一人ひとりの詳しい回答状況が確認できます。進路意識とあわせて、学習・生活の回答状況も確認ができ、ポジティブな回答(オレンジ)・ネガティブな回答(グレー)が一目でわかります。

スタディーサポートの場合 ▶

進路と生活の回答を同時に確認できる

[進路・生活]のタブで、進路について保護者の受け止め方、希望進路詳細、興味のある学部系統などを、生活に関するアンケートと一緒に確認でき、具体的なアドバイスにつながります。

生徒の意識	進路・生活	国語	数学	英語
質問	回答			
校外学習の利用	参考書・問題集			
進路について保護者の受け止め方	自分の考えを十分に理解してくれている			
希望進路詳細	4年制大(国公立)			
興味のある学部系統	農・水産・獣医畜産系			
文理選択についての検討状況	考えているが決定できていない			
悩み・相談したいこと				
得意教科	理科			
苦手教科	数学			
平日の学習時間	ほとんどしない			
休日の学習時間	ほとんどしない			

進路マップ 基礎力診断テストの場合

[進路意識]のタブで、希望職業と希望学問がつながっているかが確認でき、希望進路へのこだわりや、志望理由など生徒の意識を確認できます。

▼ 進路達成プログラム(自分らしさデザイン)の場合

生徒の回答と診断結果が確認できる

診断結果からおすすめの職業・学問系統が確認できます。

希望・系統	希望進路	回答 (20XX年度 進路達成新プログラム・自分らしさデザイン)
希望系統	希望進路	私立大学
	希望地域	首都圏、関東
	希望職業系統(第1希望)	公務員・法律・政治系
	希望学問系統(第1希望)	工学(情報)
	希望入試方式	学校推薦型選抜
診断結果	文理選択希望	文系志望
	希望系統からの文理アプローチ傾向	文系60% 理系40%
	興味関心からの文理アプローチ傾向	文系70% 理系30%
	生徒の強み経験	課題を明らかにする経験
	生徒の行動基準	コンプライトタイプ
	おすすめ職業系統(第1位)	企画・調査・イベント企画系
	おすすめ学問系統(第1位)	社会学・総合科学

声かけ例

- [希望学問系統]は〇〇だね。どうして〇〇を希望しているのかな? 診断結果の[おすすめの学問系統]は、△△と出ているよ。少し調べてみようか。
- なぜ、学校推薦を希望しているのかな? どのくらいの評定平均が必要か確認して、授業と定期テストを頑張ろう。他の方式の入試内容も確認してみようか。



進路マップ基礎力診断テストの場合

[希望進路のこだわり度][志望理由][保護者の理解][進路学習取り組み度]など、希望進路の背景も一覧で確認できます。

生徒	学習力チェック
組 番号 氏名 個人診断	希望進路 希望進路へのこだわり度 希望地域 希望職業1
1 1	これから考える それほど 北海道 技能サービス系
1 2	専門学校 できれば 北海道 社会福祉系

1年生 後半

クラスの生徒が「文系、理系どちらを希望しているか」を、短時間で確認、検討。

学問や職業の希望と、文系・理系の希望の合致度が一目でわかる。

Compass 個人診断 (アンケート一覧)

ここで紹介する教材: [スタディーサポート](#) [進路達成プログラム\(自分らしさデザイン\)](#)

文理選択について、決定できていない生徒、迷っている生徒をすばやく確認できます。「興味のある学部系統」と「文理選択」が揃っているか確認ができ、文理選択指導のサポートをします。

スタディーサポートの場合 ▶

[文理選択について検討状況]や[文理選択を決めるうえで重視したこと]など、一目で確認できます。生徒の状況を知ることで、ポイントを押さえた面談ができます。

※スタディーサポート受験時に学校独自のアンケートを設定できます。

質問	回答
中学校とギャップを感じる	進路を考えないといけない
夏休みまでに一番頑張ったと思うこと	勉強
学校生活の振り返り (10点満点)	8点
これまでの学習の振り返り	実行したが、思うようにできなかった
現在の気持ちや状況	成績を伸ばしたい方法がわからず悩む
今後の学習で力を入れたいこと	自主学習時間を増やしたい
希望進路詳細	未定
興味のある学部系統	理・工・情報系
文理選択についての検討状況	理系に決めたいと考えている
文理選択を決める上で重視したいこと	学びたい学問や職業に近づける方を選びたい
進路を考えるときに困っていること	どうやって調べたらいいかわからない
志望校の決定状況	決まっていない
進路について保護者の受け止め方	保護者から任されている
悩み・相談したいこと	これからの進路選択・進学先決定について
起床時間 (平日)	7時00分
出発時間 (平日)	8時00分
帰宅時間 (平日)	20時00分
就寝時間 (平日)	23時00分
得意教科	理科
苦手教科	英語

声かけ例

- 理系志望に変更したんだね。変更したきっかけは何？
- 自分の興味関心から変更したんだね。大事な観点だと思う。
- 私立に希望進路を変更してみたいんだけど、どんな心境の変化があったのかな。

希望・系統	希望進路	進路達成プログラム(自分らしさデザイン)の場合	
		今回	前回
希望地域		首都圏、関東	首都圏、関東
希望職業系統 (第1希望)		公務員・法律・政治系	公務員・法律・政治系
希望学問系統 (第1希望)		工学 (情報)	工学 (情報)
希望入試方式		学校推薦型選抜	学校推薦型選抜
文理選択希望		文系志望	文系志望
診断結果	希望系統からの文理アプローチ傾向	文系60% 理系40%	文系60% 理系40%
	興味関心からの文理アプローチ傾向	文系70% 理系30%	文系70% 理系30%
	生徒の強み経験	課題を明らかにする経験	課題を明らかにする経験
	生徒の行動基準	コンプリートタイプ	コンプリートタイプ
	おすすめ職業系統 (第1位)	企画・調査・イベント企画系	企画・調査・イベント企画系
	おすすめ学問系統 (第1位)	社会学・総合科学	社会学・総合科学

◀ 進路達成プログラム(自分らしさデザイン)の場合

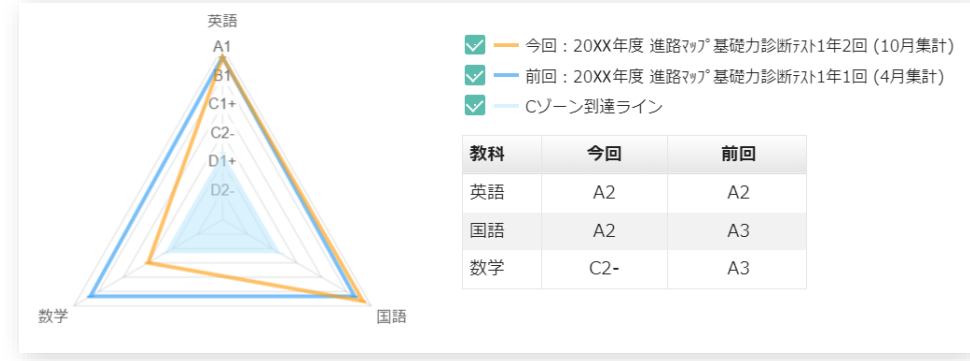
生徒の希望系統や生徒の興味・関心をもとにした [文理アプローチ傾向] を確認できます。

得意な教科や教科バランスと、進路意識をあわせてサッと確認できる。



ここで紹介する教材: [ベネッセ総合学力テスト](#) [スタディーサポート](#) [進路マップ基礎力診断テスト](#)

アンケートで確認した文理選択の希望状況と、アセスメントの学力バランスをあわせてみることで、学力面と進路希望・文理選択が一致しているかを確認できます。



数学が下がってきているようだ。理系に決めたいと思っている理由や学びたい学問や職業を詳しく聞いてみよう。

3 学年 共通 マナビジョン

1年生からできる志望校検討で生徒の進路意識がアップ!

『マナビジョン』では、生徒が進研模試の受験サイクルに合わせ、受験前から成績公開後までの各時期に最適なコンテンツに取り組みます。特に、テスト実施前に志望校を登録しておくことで、1年生でも成績公開後に志望校の合格可能性判定が確認できます。進路を考えさせるきっかけになり、テストや模試に向けた意識づけができます。

テストの前に 志望校を登録

あなたの第1志望校の合格目標得点は ○○大

国数英総合 210 / 300点

科目	前得点 (20XX年度X年X月)	目標得点
国語	55 / 100点	50 / 200点
数学	60 / 100点	50 / 200点
英語	72 / 100点	- / 200点
合計	187 / 300点	- / 600点

今回はこの学校を目標にしよう。

成績公開後に 判定を確認

B判定だった! もっと上を目指せるのかも? 次のテストでは他の学校を目標にしてみようかな。

※『マナビジョン』(進研模試)では、事前・事後の学習にも取り組みます。▶ 詳しくはp.11

先生 生徒が登録した志望校などをCompass【生徒取り組み状況】で確認できます。

進路指導

1年生 **2年生** 3年生

「志望校が決まっていない」「あきらめそう」などサポートが必要な生徒を見つきたい。

志望校と合格可能性判定の変化が一目瞭然。声をかけたい生徒がすぐに見つかる。

ここで紹介する教材: **ベネッセ総合学力テスト/進研模試**

Compass 生徒一覧

志望校が書いていなかったり、志望校が変わっている生徒が一覧の中からすぐに確認できます。フォローが必要な生徒をすぐに確認でき、コミュニケーションとる生徒を考える材料を提供します。

ピックアップ列の[志望校で注目すべき生徒]から見たい項目を選択

がついている生徒=志望校を変更した生徒
今回、XXさんは■■■大から○○大に志望を変更したようだ。判定を確認してみよう。

第4志望まですべて未記入の生徒理由があるか聞いてみよう。

パターン A: 志望校をすべて書いていない生徒に

「身近なスマホアプリで志望校探し」生徒に考えるきっかけを作る。

ここで紹介する教材: **ベネッセ総合学力テスト/進研模試**

生徒 マナビジョン 進研模試
先生 Compass 生徒取り組み状況

次のテスト/模試に向けて、『マナビジョン 進研模試』(前ページ参照)で志望校を考えて登録するよう促すなど、声かけができます。登録された志望校はCompassで確認できます。



パターン B: 志望を下げた生徒に

志望校がどう変化したかを以前のアンケート結果とともに確認できる。

ここで紹介する教材: **ベネッセ総合学力テスト/進研模試** **スタディーサポート**

Compass 個人診断 (ダイジェスト)

【個人診断】[ダイジェスト]では、第1志望の変化とあわせて、成績や意識の変化をすばやく確認できます。

前回◇◇◇大では判定がE。今回☆☆☆☆大では判定D。成績は伸びてきているが、学習面で悩んでいるようなので、声かけしてみよう。



先輩データで「これから伸びる!」という事実を伝え、生徒を後押しする。

Compass 先輩入試結果 ※「入試結果調査」ご協力校のみ

第1志望をあきらめてしまいそうな生徒に対して「ここから成績が伸びて合格した先輩もいるよ」と希望を示しながら、リアルな先輩データをもとにアドバイスができます。

合格には、英語力が重要。A先輩もコツコツ学習して、3年生から英語の成績を伸ばしている。

先生: 合格には、英語力が重要。A先輩もコツコツ学習して、3年生から英語の成績を伸ばしている。



進路指導

1年生

2年生

3年生

3年生 前半

近年増加傾向の年内入試。 最適な入試方式を面談の中で生徒と一緒に考えたい。

探す、見比べるは不要に。
各方式の比較や必要な情報がこの1画面で。



ここで紹介する教材: 進研模試 進路マップ実力診断テスト

生徒の志望校について、学校推薦/総合型選抜を含め、「どの方式なら生徒が最も合格に近づけるか？」をすばやく検討できます。

※入試配点が低いものは表示されていないため、必ず募集要項で入試の内容をご確認ください。

1 [類型タグ]で 入試配点が最も高い 出題を確認!

その募集単位の全体配点※の中で、最も高いものが「タグ」として表示されています。

※教科(国・数・英・地歴公民・理科)と教科外(総合・小論文・面接・その他)合わせた全体配点

- 教科学力 ... 5教科の配点が高い
- 面接 ... 面接の配点が高い
面接の配点が高いものうち、特に「自己PR」や「探究活動」を重視する場合は下記タグを表示
- 自己PR/書類
- 探究/課外
- 論述 ... 小論文の配点が高い
- 実技 ... 実技の配点が高い

学校推薦型で特に求められる力は、教科学力、自己PR、面接。〇〇さんは生徒会にも入っていたし、学校推薦型が有利な試験になりそうだ。



大学が重視する資質能力 青色は生徒が重視している資質能力

- 高校で学んだ教科の基礎学力
- 情報を分析し、活用する力
- 知的好奇心・探究心
- 志望する分野の専門的な知識
- 論理的思考力
- 課題発見・解決力

	国語	数学	外国語	地歴・公民	理科
合格者平均	58.4	65.6	61.3	57.9	59.1
合格者下限	49.2	57.4	53.1	45.0	48.2
あなた	63.2	59.9	60.9	59.6	51.6

2 [教科別合格者偏差値]で 学力試験対策をどうするか考えられる



合格者の偏差値と比較すると、国語、外国語、地歴公民の学力は十分。数学と理科にはがんばりが必要だが、しっかり苦手克服するように伝えよう。

- 合格者平均
- 合格者下限
- あなた

	国語	数学	外国語	地歴・公民	理科
合格者平均	53.1	63.0	55.4	57.2	58.5
合格者下限	-	58.7	49.5	54.1	54.8
あなた	63.2	59.9	60.9	59.6	51.6

3 [受験レポート][大学が重視する資質能力]で 具体的な面接や自己PR対策を生徒にアドバイス

[受験レポート(受験・就職レポートWEB※)]は、実際にその募集単位の推薦型や総合型を受験した先輩によるレポートです。面接で聞かれたことや、実技試験の内容などを詳しく記載。[大学が重視する資質能力]と合わせて、具体的な対策を考える際にお役立てください。

面接では昨年、一昨年と続けて「課題を乗り越えた経験」を聞かれているようだ。このシナリオで面接の準備をするよう伝えておこう。



※『受験・就職レポートWEB』は受験レポート提出ご協力校のみ閲覧できます。さらに、志望理由書も提出いただいている学校では全国の志望理由書も閲覧できます。
※『受験・就職レポートWEB』への提出期限や提出方法は、お客様サービスセンター(0120-350455)にお問い合わせください。

生徒の強みをいかにせる大学をすばやく検索!

年内入試早わかり[類型タグ]で大学を検索することで、生徒の強みをいかにせる学校を見つけられます。

その他の例 小論文は書けるが、話すことは苦手な生徒
▶「論述」を含み、「面接」を含まない条件で検索

学力的に一般入試合格は難しそうだが、一芸に秀でているXXさんに合う候補校を、自己PRを含み、教科学力を含まない条件で探すと、候補校がすばやく探せた!



3年生 後半

一般入試本番に向け、最適な併願戦略を最短の時間で立てたい。

模試の結果確認だけでなく、新しい併願候補の発見まで実現できる。

Compass 判定シミュレーション

ここで紹介する教材: 進研模試 データネット

志望校の合格可能性を「学力」の観点で確認。「あと何点」を確認しながら学習戦略を練り、併願校の検討ができます。

1 多くの志望校群の傾向や判定を一目で把握、併願校として適切かを確認。

判定、志望順位などから、併願校として適切か確認します。

- ここをチェック
- ✓ 学問系統の系統にブレがないか?
 - ✓ 志望順位と合格可能性判定のバランスは?
 - ✓ 併願校の検討は十分か?

2 [入試カレンダー]でスケジュール面からもチェック。

[入試カレンダー]では、出願締切日、入試日、合格発表日を確認できます。現実的に受験できるスケジュールになっているかをチェックします。印刷できるため、生徒自身の確認用に配付できます。

- ここをチェック
- ✓ 過密スケジュールになっていないか?
 - ✓ 入試日が重複していないか?
 - ✓ 第1志望の入試日がすべての試験日の初日になっていないか?

選択	順位	大学・学部・学科・日程・方式	DK	共テ	2次・一般	入試情報年度	募集人数	入試日程	英語資格
○	1	〇〇大 文 人文 前	B	B	B	90	2/25	2/25	優遇措置有
○	2	□□大 法 法 前	B	B	B	110	2/25	2/25	優遇措置有
○	3	△△××大 地域創生 地域/地域文 前	A	A	B	36	2/25	2/25	
○	4	△△××大 地域創生 地域創生 後 経過選	A	A	M	27	3/12	3/12	
○	5	□□女子大 文 日本文 共テ 前期	A	A	M	10	共	共	優遇措置有
○	6	××修道大 人文 社会 共テ 前期	A	A	M	3	共	共	優遇措置有
○	7	〇〇女子大 文 日本文 前期A				☆30	2/1	2/1	
○	8	〇〇大 文 人文 後	D	D	M	20	3/12	3/12	優遇措置有

志望者数分布を見る 合格可能性判定と入試情報の見方

判定詳細 〇〇大 文 人文 前 最新の大学情報 受験校別成績推移

合格可能性判定

ドッキング判定 共テ傾斜 傾斜配点: 1100 2次・一般 傾斜配点: 800

生徒の偏差値 59.4 合格可能性 60~79% (B)

生徒の偏差値 61.0 合格可能性 60~79% (B)

生徒の偏差値 57.2 合格可能性 60~79% (B)

志望者/合否情報

ドッキング判定

合格者情報

3 生徒の希望傾向にあった併願候補校をAIでサクッと検索。

[志望校追加]の[志望校AIサーチ(β)]では、生徒の志望校群から「設置区分・地域・学問系統」の希望傾向を読み取り、最適な候補校を提案する機能です。第1志望がE・D判定の生徒に「安全校」、B・A判定ばかりの生徒に「挑戦校」を提示するときにご活用いただけます。

[分析開始]をクリックするだけ！
検索条件を設定しなくても、生徒の希望に合った学校を検索できます。

志望校AIサーチ(β)

生徒の志望校群をもとに、生徒にマッチングと思われる志望校を、志望校に対する希望(こだわり)合致度と大学との類似度を加味して表示します。

Step1: 分析対象の選択

第3回入試・駿台共通テスト模試11月 受験カード志望校 分析開始

Step2: 分析結果の確認

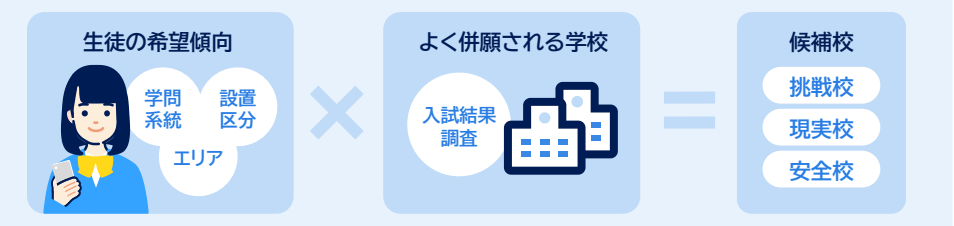
第3回入試・駿台共通テスト模試11月 受験カード志望校 分析結果

挑戦校	現実校	安全校
1 〇〇大 国際日本 国際日本 学部英 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ E 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★	1 〇〇学院大 国際 国際 学部傾 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ C 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★★★	1 〇〇学院大 国際 国際 英数 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ B 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★★★
2 〇〇学院大 国際 国際 共テ 1月5 DK マッチ度 ★★★★★ D 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★	2 〇〇学院大 国際 国際 全学3 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ C 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★★★	2 ××大 外国語 外国語 全学II 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ B 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★★★
3 〇〇学院大 国際 国際 共テ 1月3 DK マッチ度 ★★★★★ D 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★	3 〇〇学院大 国際 国際 全学英 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ C 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★★★	3 △△大 英語キャ 前期A 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ A 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★
4 〇〇学院大 国際 国際 共テ 1月7 DK マッチ度 ★★★★★ D 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★	4 〇〇学院大 国際 国際 学部均 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ C 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★★★★	4 △△大 英語キャ 前期S 2次・一般 マッチ度 ★★★★★ A 希望合致度 ★★★★★ 大学類似度 ★★

E/D判定 C判定 B/A判定

[志望校AIサーチ(β)]のしくみ

[志望校AIサーチ(β)]は生徒が登録している志望校群から読み取れる「希望傾向」×「入試結果調査」に基づいた「よく併願される学校」から、候補となりそうな学校を表示します。挑戦校(E・D判定)から安全校(B・A判定)まで幅広く、すばやく検索できます。



※「挑戦校」「現実校」「安全校」の最大提示数は各10校(合計30校)の予定です。



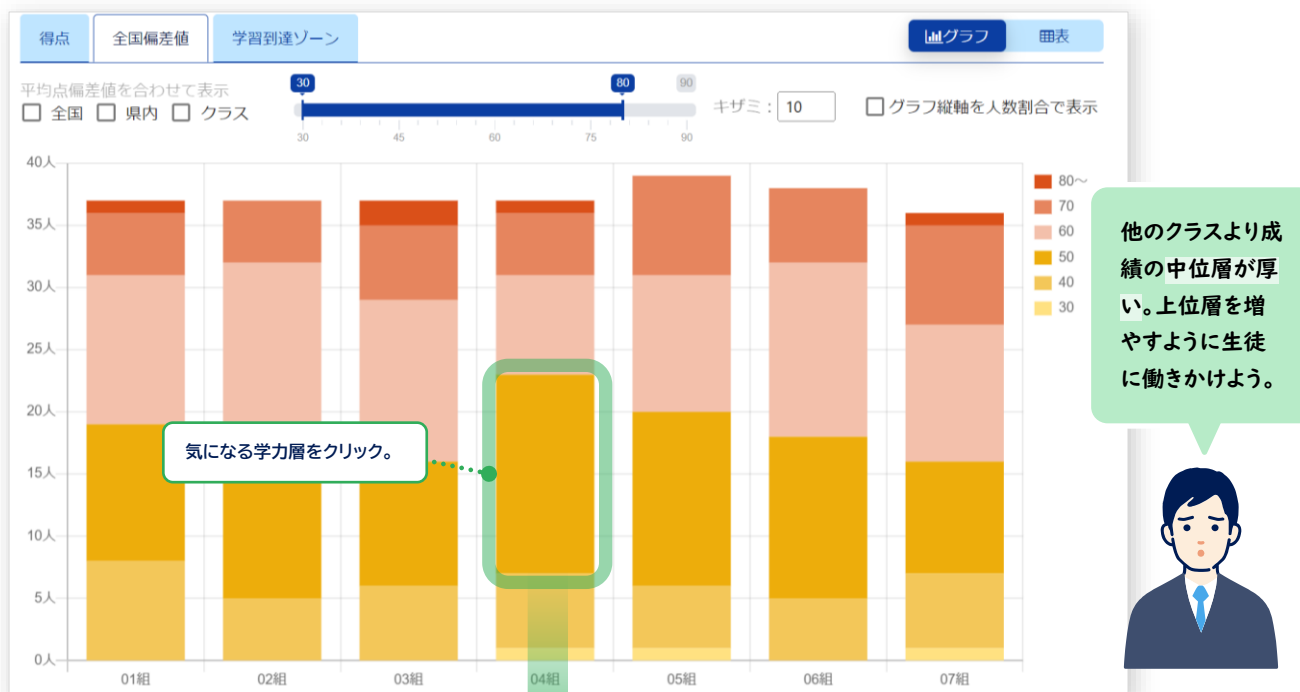
学力と学習力の土台作り。 サポートが必要な生徒を短時間で確認。

クラス全体の学力を概観し
声かけが必要な生徒が簡単に見つかる。



ここで紹介する教材: ベネッセ総合学力テスト/進研模試 スタディーサポート 進路マップ基礎力診断テスト 進路マップ実力診断テスト など

学力層ごとの人数から、学年の特徴や気になる学力層を発見できます。また、過去回、過年度、クラス間、学校間など、さまざまな対象と比較して、傾向や変化をつかむことができます。



その学力層にいる生徒の顔を確かめよう。

学年	分野	ポイント別	学力要素	志望校	指標	得点	全国偏差値
組	番号	氏名	Compass	3教科 国数英総合	2教科 2教科国英		
02	1			50.7	51.3		
02	2			53.7	56.0		
02	3			55.3	55.3		
02	6			59.6	58.7		
02	8			53.0	53.6		

中間層にいるのはこの生徒たち。最近授業に集中できていない様子の〇〇さんもいるな。状況を聞いてみよう。

生徒個別の つまずき・苦手の原因を把握できる。



ここで紹介する教材: ベネッセ総合学力テスト/進研模試 スタディーサポート 進路マップ基礎力診断テスト 進路マップ実力診断テスト など

全国・校内の平均得点率と比較して、得点が低かった分野を中心に、模試の復習をするように、生徒に声かけができます。



数学は全体的に校内平均(緑の線)を下回っている。学習に課題があるのかもしれない。試験の範囲を全体的に見直すように声をかけよう。



英語は校内平均より得点が取れている分野もあるし、傾向もほぼ同じ。文法・語法と長文読解は校内平均を下まわっているの、復習をするよう声をかけよう。



『マナビジョン』なら 生徒個別の結果をもとに復習できる。

各小問の正誤結果や先輩・ライバルとの比較など、紙帳票にはのっていない内容を、生徒は『マナビジョン』で確認できます。返却された帳票にプラスした情報で、よりスムーズに学習を促せます。

- 志向性タイプ Planning BOOK
- 学習アンケートの回答結果
- 各小問の正誤、全国平均正解率、解説画像・問題
- 英語リスニング音声

※4点すべて、成績公開後に公開されます。
※先生はこれらの情報をFINE SYSTEMで確認できます。



↑スタディーサポートの場合

苦手をつぶし、得意を育てる。 今までの変化を素早くキャッチアップしたい。

学力×学習の定着度を確認し 注目すべき生徒を簡単にピックアップ。



ここで紹介する教材：スタディーサポート

クラス全体の「学力」と「学習」のバランスを多面的に確認でき、タイプ別に具体的なアドバイスができます。

学力学習バランス クラス別 クラスグループ別

20XX年度 スタディーサポート1年生2回

学力(到達度) 学習(到達度)

タイプ1, 2, 3, 4

組	番	氏名	学力	学習
01	0001	モリ 侑	B1	B1
01	0002	モリ ジョウ	A3	C1
01	0003	モリ オブ	S1	B1
01	0004	モリ ショウ	B1	B2
01	0005	モリ ゴウ	B1	A1
01	0006	モリ トウ	A2	C1
01	0007	モリ ナナ	D1	C1
01	0008	モリ ナナ	B2	S3
01	0009	モリ キョウ	C2	B3
01	0010	モリ ジョウ	S2	A3
01	0011	モリ ジョウ	B1	A3
01	0012	モリ ジョウ	C2	B2
01	0013	モリ ジョウ	S3	B3
01	0014	モリ ジョウ	B1	C2
01	0015	モリ ジョウ	B1	B2
01	0016	モリ ジョウ	C1	B1

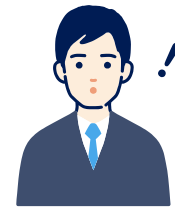
学力×学習で見ると、学習を伸ばせる生徒が多いな。学習が定着するようにアドバイスしてみよう。

生徒の回答傾向がどうか変わったか 変化がグラフでわかりやすく表示される。



ここで紹介する教材：スタディーサポート

学力と学びに向かう姿勢が前回に比べてどう変化したかが一目でわかります。また、すべての回答の中からポジティブな内容をピックアップ。生徒のがんばりを認めるきっかけが見つかります。



進路意識や志望理由はしっかりしてきているが、学びに向かう姿勢は前回からグレー(ネガティブ回答)が増えているので、悩みがないか声掛けしてみよう。

学びに向かう姿勢 DOWN ↓

注目したいポジティブな回答
ただ暗記するのではなく理解して覚える：ややあてはまる

進路意識・志望理由 UP ↑

注目したいポジティブな回答
希望進路詳細：4年制大(国公立)

診断結果	学力 ▲	学力
	学習 ○	
	悩み・気持ち ○	悩み・気持ち
	生活 ○	
	進路 ○	
学習	学習時間 ○	学習時間・学習週間
	学習習慣 (Lv.) 4	
	学習方法 (Lv.) 2	
	粘り強さ (Lv.) 2	
	自己調整 (Lv.) 2	
志向性	志向性チェック結果	器が大きく、バランス感覚に優れる社会貢献タイプ

学習習慣や学習時間は問題がなくなっている。学力にも反映してくると伝えてがんばり続けられるように声かけをしよう。何か進路に悩みがあるかもしれないから、その点を面談で聞いてみよう。



ポイント 「学力の到達度」と「学習の到達度」から生徒のタイプを見る

タイプ1 学習の定着を促したい生徒

学力 ○ 学習 ▲

学力の結果は良好ですが、実はその学年・時期にふさわしい学習が身につけていないため、今後、成績が急降下する可能性が高い生徒です。早急に学習習慣を見直すようアドバイスします。

タイプ3 ほめる生徒

学力 ○ 学習 ○

しっかりとした学習スタイルが好成績に現れている理想的なタイプです。油断することなく現在のペースをこのまま維持するようにアドバイスします。

タイプ2 スモールステップの目標を提示したい生徒

学力 ▲ 学習 ▲

学習に対する意識や学習方法を改めないと、成績不振が続く可能性が高い生徒です。できることから始められるよう小さな目標をアドバイスします。

タイプ4 勉強しているのに伸び悩んでいる生徒

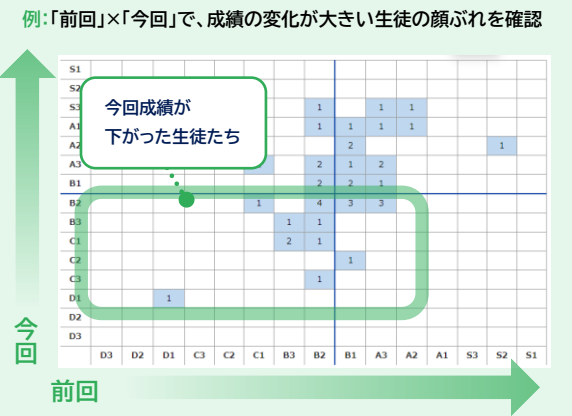
学力 ▲ 学習 ○

その学年にふさわしい学習習慣は身につけているため、学習方法を見直して改善するなど、もうひと頑張りすれば成績が伸びる生徒です。弱点分野の克服に的を絞って復習するようアドバイスします。

FINE SYSTEM [クロス分析]

異なる教材を組み合わせた分析で、これまで見えなかった特徴や可能性を発見

[クロス分析]は縦軸・横軸にさまざまな教材・指標を設定し、多様な観点でデータ分析できる機能です。単回・単一の教材や指標だけでは見えないクラスや学年の特徴をグラフに可視化。例えば、4月のスタディーサポートの成績と7月の模試を組み合わせると、「前回から成績がどう変化したか」を視覚的に把握できます。より多面的な視点から、学年の特徴や生徒の可能性を発見し、指導にいかすことができます。
※比較には、学習到達ゾーン(GTZ)を利用します。詳細は、Benesse High School Onlineにてご説明しています。



学力・学習指導

1年生

2年生

3年生

合格から逆算して必要な学力を確認。 重点とする教科や分野を面談で個別にアドバイス。

目指す志望大に対して、判定がどう変化しかが一目でわかる。

Compass 生徒一覧

ここで紹介する教材: 進研模試

判定が前回から上がった生徒、判定が前回から下がった生徒を、Compass【生徒一覧】のピックアップ機能ですばやく個別の状況を確認できます。変化の見出しを選択すると、並び変えて生徒の顔ぶれを確認できます。

左エリアでピックアップ列を[表示する]を選択

比較対象: 20XX年度 進研模試3年生7月記述 (34...)

比較対象: 20XX年度 進研模試3年生4月記述...

比較方法: 第1志望校・判定変化

比較する判定種類: ドッキング判定, 共学判定, 2次判定...

比較方法で(第1志望校・判定変化)を選択

生徒	個人診断	判定	第1志望校変化	第1志望校・判定変化
7 1		ABC	〇〇大工 感性デザイン前	〇〇大 教育 学校/教 学 前
7 2		ABC	〇〇大工 VI群 前	〇〇大工 VI群 前
7 3		ABC	△△大工 応用自然科学 前	△△大工 応用自然科学 前
7 4		ABC	〇〇大医 保健/看護 学 前 理科系	〇〇大医 医 前
7 5		ABC	〇〇大 理 化学 前	△△大 理 化学 前
7 6		ABC	□□大工 電気電子工 前	〇〇大工 工 前 理型
7 7		ABC	〇〇大医 保健/放射	〇〇大医 保健/放射
7 8		ABC		

[↓]が表示されている生徒 = 判定が下がった生徒
〇〇さんは前回から判定が1つ下がってしまったようだ

あと何点必要か。
教科別の伸ばししろがサッと判断できる。

Compass 判定シミュレーション

ここで紹介する教材: 進研模試

[上の判定まであと〇点]で、あと何点で判定が上がるかを確認しておきます。次に、[入試教科・科目]をチェック。入試配点が大きく、教科判定が芳しくない教科・科目の対策が重要です。そのほかにも、志望者度数分布や合否度数分布で「他の志望者や過去の合格者と比べて、生徒はどの位置にいるのか」などをグラフで確認し、面談で具体的なアドバイスをしていきます。

実技や面接がある学校は ▶ [入試方式比較]の[受験レポート]で、過去の出題内容を確認できます。(p.6)
※先輩から提出のあった学校・方式に限ります。※入試結果調査協力校のみ[受験レポート]を閲覧できます。

〇〇大 文 人文 前 最新の大学情報 受験校別成績推移

合格可能性判定

ドッキング 共学傾斜 傾斜配点: 1100 2次・一般 傾斜配点: 800

第3回入試・駿台共通テスト模試11月 第2回入試・駿台記述模試10月

B 生徒の偏差値 59.4 合格可能性: 60~79%

B 生徒の偏差値 61.0 合格可能性: 60~79%

B 生徒の偏差値 57.2 合格可能性: 60~79%

50 53 58 64 51 54 59 64 48 51 57 63

A判定まであと34点 (出題配点) A判定まであと32点 (出題配点)

志望者/合否情報

ドッキング判定

人数: 1人 18 36人

2 65~ 4 64 11 63 16 62 22 61 28 60 34 59 48 58 57 57 66 56 84 55 95 54 112 53 124 52 138 51 147 50 159 49 168 48 173 47 184 46 217 ~45

志望者度数分布

現在の志望者の中で生徒がどのくらいの成績帯にいるかを確認。(★が生徒の位置)

合否度数分布

同じ志望校に合格した先輩が過去の模試で獲得した成績の度数分布。その中で生徒はどの位置が確認。

志望大合格者平均

最新の入試で合格した先輩の模試受験時の平均偏差値。いつまでどの程度の成績が取れていけばよいかの目安となります。

入試科目・教科

地歴・公民の配点が大きいのがよく得点が取れている。国語は、教科判定がEなので、力を入れるように伝えよう。

入試教科・科目

共学・2次

大学入学共通テスト【配点】1100【判定の基となる成績】第3回入試・駿台共通テスト模試11月

5教科8科目	必須科目	選択科目	採用科目	配点	教科判定	教科偏差値
国語	必須	国語	国語	200	E	49.6
数学	必須(2)	数学I・A 数学II・B 簿記会計 情報基礎	数学I A 数学II B	200	B	56.7
外国語	必須	リーディング リスニング 英語資格検定	英語・R 英語・L	200 (R:100) (L:100)	B	61.6
地歴・公民	必須(2)	世界史B 日本史B 地理B 現代社会 倫理 政治経済 倫理政経	日本史B 政治経済	400	B	63.3

合格まであと〇点
あとXX点あればX判定になる。当面の目標はXX点UPだな。

志望者度数分布
現在の志望者の中で生徒がどのくらいの成績帯にいるかを確認。(★が生徒の位置)

合否度数分布
同じ志望校に合格した先輩が過去の模試で獲得した成績の度数分布。その中で生徒はどの位置が確認。

志望大合格者平均
最新の入試で合格した先輩の模試受験時の平均偏差値。いつまでどの程度の成績が取れていけばよいかの目安となります。

入試科目・教科
地歴・公民の配点が大きいのがよく得点が取れている。国語は、教科判定がEなので、力を入れるように伝えよう。

過去に簡単にさかのぼって、状況を簡単に確認できる。



ここで紹介する教材: 進研模試 スタディーサポート

教科・科目のうち、苦手分野を確認します。全国平均や校内平均を大きく下回るものが、伸びしろの大きい分野です。また、過去回をさかのぼって確認すれば「いつから苦手になった分野なのか」がわかり、どこから指導すべきかのヒントになります。

最新回だけでなく、過去回に変更し、さかのぼって成績をチェック!

過去の成績をさかのぼってみると、〇年〇学期ごろから〇〇(分野名)が全国平均を下回っている。〇年〇学期ごろからの内容に立ち戻って指導する必要がありそうだ。

先輩データでこれから学力が伸びることを伝え、モチベーションを上げる。



ここで紹介する教材: 進研模試

合格者の成績推移を全国・自校とで比較。逆転合格した自校の先輩データを探し、同じ志望校を目指す生徒を後押しする材料にできます。

例:「〇〇大学 工学部」の入試結果(偏差値)

組	番号	氏名	Compass	チェック	5-8文系	合否	大学	学部	学科	日程・方式
01	1	アサヒ 匠	55.2	合格	進研大	工	機械工	前		
04	5	アサヒ 匠	54.5	合格	進研大	工	機械工	前		
02	12	アサヒ 匠	54.3	合格	進研大	工	機械工	前		

3年4月までは、自校の合格者下限と全国平均の差は大きい。我が校はここから伸びて合格するということを生徒に伝えよう。

3 学年 共通 生徒用 コンテンツ



進研模試の学習サイクルをデジタルでサポート



『Manabijon』では、生徒が進研模試の受験サイクルにあわせ、各時期に最適なコンテンツに取り組みます。志望校を登録したり、模試やテストの事前学習や復習などに取り組みます。先生は、生徒の入力内容や取り組み状況を『Compass』の[生徒取り組み状況]で確認。まだ取り組めていない生徒や、たくさん復習に取り組んでいる生徒がわかるので、声かけのきっかけにご活用ください。

受験前 ... 目標設定時に登録した志望校、目標得点

生徒 志望校、目標得点を入力



先生 低学年から進路を考えさせるきっかけになり、模試に向けた意識づけができます。



[生徒取り組み状況]の画面で、受験したテストを選んで(変更)を選んで、目標得点や志望校をチェックします。

受験直後 ... 受験直後に入力した自己採点結果、復習状況

生徒 自己採点結果を入力



先生 生徒の自己採点結果を科目別や設問別に確認できます。



[科目・得点/復習状況](の変更)を選んで、科目と自己採点結果をチェックします。

成績公開後 ... 復習状況

生徒 復習問題に取り組む



先生 しっかり取り組めている生徒がわかります。



[科目・得点/復習状況](の変更)を選んで、復習状況をチェックします。※生徒が確認している問題や解答解説は、画面右上からダウンロードできます。

『Manabijon』アプリなら、プッシュ通知で生徒にお知らせ!

先生は最初にログインカードを渡し、『Manabijon』アプリをダウンロードすることを伝えるだけ。模試受験前などタイミングにあわせて生徒にプッシュ通知が届くので、生徒は取り組むタイミングを逃しません。

『Manabijon』について詳しくはこちら
生徒向けの説明資料などは、[Benesse High School Online > テスト・教材を活用する(画面上部) > Manabijon(進研模試)]からご確認ください。

3 学年 共通 教科担任先生 向け機能



今の状況を比較する中で、教科指導のポイントがハッキリわかる。

FINE SYSTEMでは、集団データを多角的な視点で分析できます。学年・クラスを前回や先輩データなどと比較しながら自分の学年や担当クラスの特徴を把握したり、具体的にどのような分野・問題が苦手なのか掘り下げて確認できます。

【度数分布】で ▶ 特徴ある学力層がわかる

学力層ごとの人数から、学年の特徴や要注意の層を発見できます。前回、前年度(先輩データ)、他のクラス、他校などさまざまな対象と比較して、傾向や変化を掴むことができます。



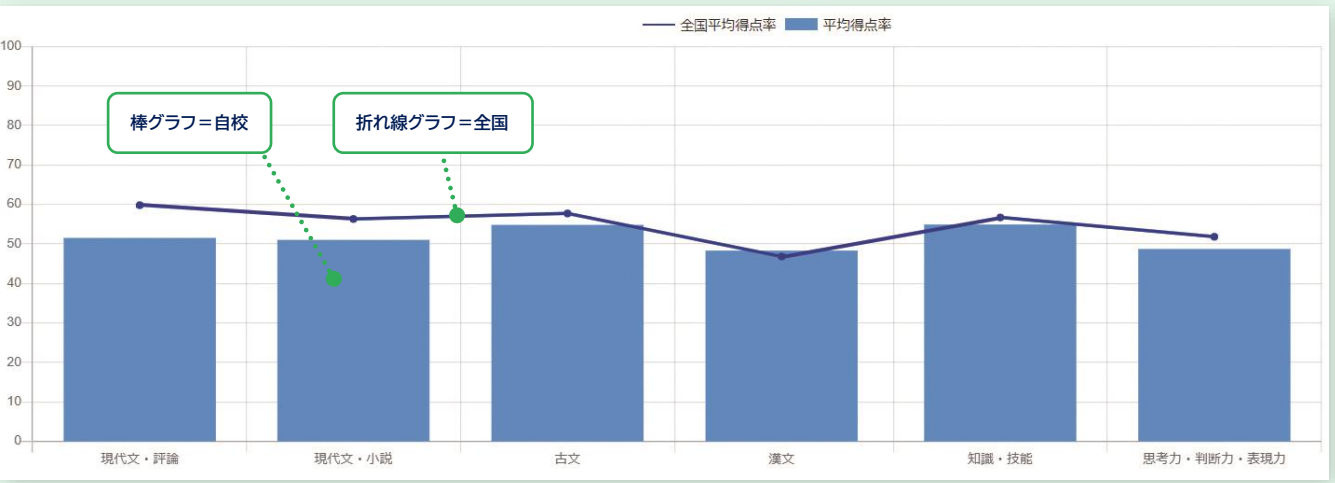
▼ 様々な切り口で学力層の分布を比較できます。

過去回	その学年の学力層が、どう変化してきているかを確認する
過去年度	先輩のデータ(過去5カ年)と比較して、今年の生徒の傾向をつかむ
科目間	教科・科目間での成績層の割合を比較し、強化すべき箇所を探る
クラス間	クラス間で成績層の割合を比較し、課題のあるクラスを発見
クラスグループ間	文系・理系などのグループ間や、生徒どうしのグルーピングで成績層の割合を比較
学校間	ほかの学校と成績層の割合を比較し、自校の傾向や課題となる教科・科目を探る(ほかの学校だけでなく、全国・エリア計・都道府県計との比較もできます)

【分野成績】と【小問別結果】で ▶ つまずきの原因を探る

分野成績 ▶ 苦手な分野がどこかを探ります

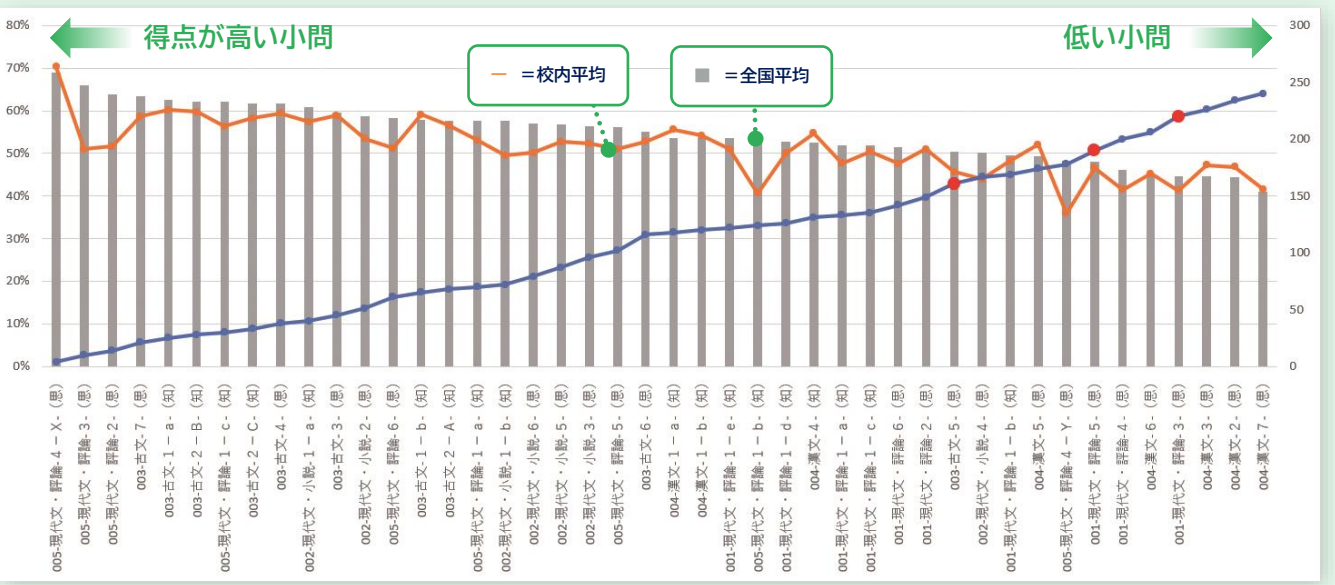
科目ごとにつまずきの原因になっている分野を発見し、具体的な授業計画に反映することができます。



さらに ▶ 掘り下げ

小問別結果 ▶ 苦手な小問がわかります

小問別に得点率の高い順に並べたグラフを出力できます。組やクラス グループごとに、どの小問の得点率が高い/低いのか、全国平均との差などを確認できます。



担当するクラスの生徒は、「現代文・評論1-b」が全国平均と開きが大きい。ここから対策していこう。

